

令和 6 年 度

# 定期監査結果報告書

防災危機管理部

公営企業局上下水道部

松山市監査委員



松 監 第 81 号  
令和 7 年 3 月 21 日

様

松山市監査委員 大 宿 有 三

同 森 岡 研 二

同 白 石 勇 二

同 山 本 智 紀

## 定期監査結果報告の提出について

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査を  
松山市監査基準に準拠し実施したので、同条第 9 項の規定により、監  
査の結果に関する報告を次のとおり提出します。



# 目 次

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 定 期 監 査 結 果 報 告 .....       | 1  |
| 防災危機管理部 危 機 管 理 課 .....     | 3  |
| 〃 市 民 防 災 安 全 課 .....       | 3  |
| 公 営 企 業 局 企 業 総 務 課 .....   | 4  |
| 上 下 水 道 部 経 営 管 理 課 .....   | 4  |
| 〃 上 下 水 道 料 金 課 .....       | 5  |
| 〃 給 排 水 設 備 課 .....         | 6  |
| 〃 水 道 整 備 課 .....           | 7  |
| 〃 水 道 管 路 管 理 セ ン タ ー ..... | 7  |
| 〃 浄 水 管 理 セ ン タ ー .....     | 8  |
| 〃 中 島 水 道 管 理 室 .....       | 9  |
| 〃 下 水 道 整 備 課 .....         | 9  |
| 〃 下 水 道 管 理 課 .....         | 9  |
| 〃 下 水 浄 化 セ ン タ ー .....     | 10 |

# 定期監査結果報告

## 1 監査の対象及び期間

令和6年度歳入歳出予算の執行及び関連ある事項を次の課等について、下記のとおり対象期間及び監査期間をもって実施した。

| 監 査 対 象             | 対 象 期 間                            | 監 査 期 間                             |
|---------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 危 機 管 理 課           | 令和6年 4 月 1 日から<br>令和6年 10 月 31 日まで | 令和6年 11 月 28 日から<br>令和7年 1 月 31 日まで |
| 市 民 防 災 安 全 課       | 〃                                  | 〃                                   |
| 企 業 総 務 課           | 〃                                  | 〃                                   |
| 経 営 管 理 課           | 〃                                  | 〃                                   |
| 上 下 水 道 料 金 課       | 〃                                  | 〃                                   |
| 給 排 水 設 備 課         | 〃                                  | 〃                                   |
| 水 道 整 備 課           | 〃                                  | 〃                                   |
| 水 道 管 路 管 理 セ ン タ ー | 〃                                  | 〃                                   |
| 浄 水 管 理 セ ン タ ー     | 〃                                  | 〃                                   |
| 中 島 水 道 管 理 室       | 〃                                  | 〃                                   |
| 下 水 道 整 備 課         | 〃                                  | 〃                                   |
| 下 水 道 管 理 課         | 〃                                  | 〃                                   |
| 下 水 浄 化 セ ン タ ー     | 〃                                  | 〃                                   |

## 2 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかに意を用いた。

主な着眼点は以下のとおりである。

### (1) 収入事務

- ・ 調定は根拠となる法令等に適合しているか。
- ・ 調定額の算定は適正か。また、調定漏れはないか。
- ・ 許認可又は契約締結による収入事務は適正に行われているか。
- ・ 現金取扱、訪問徴収は適正に行われているか。
- ・ 私人の徴収委託等は適正に行われているか。
- ・ 債権管理は適正に行われているか。

### (2) 支出事務

- ・ 金額の算定等、支出事務は適正に行われているか。
- ・ 補助金の支出は適正に行われているか。

(3) 契約事務

- ・業者選定等、契約事務は適正に行われているか。
- ・契約書、仕様書等に基づき適正に履行されているか。

(4) 財産管理

- ・備品及び郵券等の現物は台帳と一致し、適正に管理されているか。

(5) 課特有の事務

- ・薬品等は適正に管理されているか。

### 3 監査の実施内容

各課等に対し関係資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに、前回の指摘事項等が適正に処理されているかについて留意し、必要に応じて現地調査を実施した。

また関連ある事項については対象期間外にわたるものも監査した。

### 4 監査の結果

1 から 3 まで記載のとおり監査した限り、監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を上げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていることについて、次に記載する指摘・要望事項を除き、適正と認められた。

なお、文中で特に説明のない数値は、令和 6 年 10 月 31 日現在のものであり、金額は表示単位未満を四捨五入したものである。

# 危機管理課

## 1 収入事務について

### (1) 危機管理使用料

危機管理使用料は、安岡避難地使用料で、169 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 危機管理費雑入

危機管理費雑入は、松山市水防センター電気料金、職員派遣に伴う支給旅費等で、224 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 防災行政無線維持管理業務の支出事務について

防災行政無線維持管理業務は、市内全域に整備しているデジタル行政無線や支所・公民館等に配備している防災 I P 無線機の適正な維持管理を行い、迅速な緊急情報等の伝達を可能とすることにより、市民の生命・身体及び財産を保護し災害に強いまちづくりを推進することを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

防災行政無線維持管理業務の執行額は、96,467 千円となっている。これらのうち光熱水費 6 件 829 千円、通信運搬費 25 件 3,614 千円、委託料 1 件 6,383 千円、使用料及び賃借料 2 件 6 千円、工事請負費 8 件 85,607 千円、負担金 1 件 27 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

# 市民防災安全課

## 1 切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業の支出事務について

切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業は、小学生から高齢者まで切れ目のない防災リーダーを育成するための教育プログラムを研究・開発し、教育現場や社会教育の場で、全ての世代に防災教育を進めることにより市民の防災意識を高め、地域防災力の向上を図ることを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業の執行額は、15,039 千円となっている。これらのうち印刷製本費 1 件 79 千円、通信運搬費 1 件 3,300 千円、委託料 1 件 660 千円、負担金 1 件 11,000 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 企業総務課

### 1 収入事務について

#### (1) 手数料

手数料は、1 級配管工登録更新に係る登録手数料で、4 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼収入伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

#### (2) その他雑収益

その他雑収益は、情報公開等に関する手数料、雇用保険料自己負担金等で、487 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 行事・啓発活動の支出事務について

行事・啓発活動は、イベントなどを通じて、市民に対し、ライフラインのひとつである水道への信頼と、正しい理解を得ることを目的とする事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

行事・啓発活動の執行額は、2,825 千円となっている。報償費 1 件 17 千円、備用品費 1 件 78 千円、委託料 1 件 2,695 千円、使用料 1 件 16 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

### 4 扶養手当・住居手当及び通勤手当の支給事務について

公営企業局職員の扶養手当は 20,510 千円、住居手当は 8,621 千円、通勤手当は 12,224 千円となっている。これらの支給事務について関係書類等を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 経営管理課

### 1 収入事務について

#### (1) 賃貸料

賃貸料は、駐車場使用料及び企業用固定資産使用料で、4,274 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## (2) その他雑収益

その他雑収益は、消費税等還付加算金、公共下水道敷地占用料等で、320 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 施設更新・改良事業（安全・安心）の支出事務について

施設更新・改良事業（安全・安心）は、老朽化した水道施設の再構築を検討し、適正な施設更新のための用地を確保することで、水道事業の健全な運営に寄与することを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

施設更新・改良事業（安全・安心）の執行額は、238,732 千円となっている。これらのうち委託料 2 件 5,564 千円、手数料 3 件 5,644 千円、用地買収及び補償費 3 件 227,445 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

# 上下水道料金課

## 1 収入事務について

### (1) 水道料金（給水収益）

水道料金は、水道事業会計分 5,376,592 千円、簡易水道事業会計分 44,778 千円、工業用水道事業会計分 356,279 千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 下水道使用料徴収負担金

下水道使用料徴収負担金は、下水道使用料徴収事務経費の負担金で、30,357 千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 手数料

手数料は、納入証明手数料及び督促手数料で、11 千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (4) 下水道使用料

下水道使用料は、3,816,210 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (5) 受益者負担金

受益者負担金は、下水道が整備された区域の土地所有者等に対し建設費用の一部負担を求める制度で、33,357 千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 業務委託等の支出事務について

業務委託等は、上下水道料金収納業務などを委託し、民間の持つ専門的な技術やノウハウを活用することで、上下水道利用者へのサービスの向上とコスト削減を図ることを目的とする事業である。

**(1) 歳出予算の執行状況**

業務委託等の執行額は 383,585 千円となっており、これらのうち通信運搬費 30 件 752 千円、委託料 1 件 382,800 千円、使用料 1 件 33 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

**3 備品の管理状況について**

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 給排水設備課

**1 収入事務について**

**(1) 手数料**

手数料は、設計審査手数料、完成検査手数料等で、10,773 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

**(2) その他の工事負担金**

その他の工事負担金は、開発行為の同意条件に基づき、公営企業管理者が施工する特設配水管布設工事に係る負担金で、47,580 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

**(3) 水洗便所改造資金貸付償還金**

水洗便所改造資金貸付償還金は、下水道が整備された区域の水洗化改造資金貸付に係る償還金で、3,015 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

**2 導・送・配水管整備事業の支出事務について**

導・送・配水管整備事業は、特設配水管布設工事や配管設備自費工事により、給水区域内の配水管が布設されていない場所に、生活や都市活動などに欠かせない水道水が利用できるよう給水装置の新設に併せて、配水管の布設等を行う事業である。

**(1) 歳出予算の執行状況**

導・送・配水管整備事業の執行額は 250,632 千円となっており、これらのうち配水管布設費 28 件 123,231 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

**3 備品の管理状況について**

備品の管理状況について抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

【指摘事項】

・備品の適正管理について

備品の管理状況について現地調査を行ったところ、備品台帳に登録されていないものが2件見受けられた。

松山市公営企業局会計規程では、取得価額が1万円以上の備品については、備品台帳を備え、必要な事項について記録整理しなければならないと定められているため、当該対象となった備品以外にも登録漏れがないか調査を行うとともに、今回登録漏れとなった理由及びそれらの改善に向けた取組を検証し、適正な管理に努められたい。

## 水道整備課

### 1 収入事務について

#### (1) その他の工事負担金

その他の工事負担金は、下水道工事に伴う移設工事負担金及び道路改良工事等に伴う管路整備工事負担金で、15,550千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 震災対策事業（施設耐震化）の支出事務について

震災対策事業（施設耐震化）は、甚大な被害が予想される地震等への対策として、水道施設の耐震化を図ることを目的とする事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

震災対策事業（施設耐震化）の執行額は、2,668,689千円となっている。これらのうち委託料5件152,316千円、場内整備費2件71,113千円、送水施設費5件874,444千円、配水施設費5件301,955千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 水道管路管理センター

### 1 収入事務について

#### (1) 消火栓維持管理負担金

消火栓維持管理負担金は、消火栓の維持管理に係る消防局負担金で、17,210千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

#### (2) 雑収益

雑収益は、配水管破損等原因工事費用の負担金で、561千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 消火栓設置工事負担金

消火栓設置工事負担金は、消火栓の設置費用に係る消防局負担金で、106,442 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 施設更新・改良事業（安全・安心）の支出事務について

施設更新・改良事業（安全・安心）は、老朽化が進む水道管の中でも、材質面で安全性に劣る硬質塩化ビニル管等を耐震管に更新することにより、安定給水の確保を目指すことを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

施設更新・改良事業（安全・安心）の執行額は、1,638,876 千円となっている。これらのうち委託料 8 件 77,674 千円、配水施設費 40 件 838,421 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

# 浄水管理センター

## 1 収入事務について

### (1) その他雑収益

その他雑収益は、委員会出席に係る支給旅費で、151 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 修繕等の支出事務について

修繕等は、安心して使える安全な水道水を安定して供給するため、老朽化した施設や設備の修繕を行うことを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

修繕等の執行額は、60,556 千円となっている。これらのうち委託料 1 件 308 千円、手数料 1 件 209 千円、修繕費 5 件 44,044 千円、材料費 2 件 463 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 4 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 中島水道管理室

### 1 その他の建設改良事業の支出事務について

その他の建設改良事業は、中島簡易水道施設の老朽化による突発的な故障等に対し、改修及び更新工事を行うことを目的とする事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

その他の建設改良事業の執行額は7,128千円となっている。これらのうち取水設備費6件5,397千円、浄水設備費1件836千円、配水設備費1件494千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 下水道整備課

### 1 西部処理区管渠整備事業の支出事務について

西部処理区管渠整備事業は、第4次松山市下水道整備基本構想に基づき、西部浄化センターに流入する区域を対象として、計画的に公共下水道の整備を行う事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

西部処理区管渠整備事業の執行額は、1,107,619千円となっている。これらのうち委託料1件517千円、手数料1件418千円、賃借料1件253千円、工事請負費6件552,522千円、用地買収及び補償費5件5,345千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 下水道管理課

### 1 収入事務について

#### (1) 雑収益

雑収益は、地下貯留槽（道路河川管理課所管）の電話料金で、11千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## (2) その他の工事負担金

その他の工事負担金は、物件移転の補償金で、7,444 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 他事業関連改築事業の支出事務について

他事業関連改築事業は、快適で安全、安心な暮らしを実現し、市民生活や都市の社会経済活動を支えるとともに、健全な水循環、水環境を形成するため、マンホール鉄蓋等の適切な維持管理を行うことを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

他事業関連改築事業の執行額は、74,401 千円となっている。これらのうち修繕費 5 件 3,507 千円、委託料 1 件 10,065 千円、工事請負費 2 件 44,749 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

# 下水浄化センター

## 1 収入事務について

### (1) 売電事業収益

売電事業収益は、中央浄化センターにおける消化ガス発電の売電収益で、72,986 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) その他雑収益

その他雑収益は、電力会社との DR 契約に基づく報酬で、20 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼収入伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 中央浄化センター建設事業の支出事務について

中央浄化センター建設事業は、中央浄化センターの計画的な改築・更新工事や耐震化、耐水化を進めることにより、持続的な下水道機能を確保することを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

中央浄化センター建設事業の執行額は、833,001 千円となっている。これらのうち委託料 3 件 94,217 千円、工事請負費 4 件 735,539 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 4 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。